

## 南空知医療・介護多職種連携情報共有システム（南空知バイタルリンク） スタートアップガイド&運用ルール（利用者版）

### <バイタルリンクについて>

帝人ファーマ（株）が提供する多職種連携情報共有システムです。システムの概要は、帝人ファーマ（株）のホームページ（<https://teijin-33l.jp/service/index.html>）やバイタルリンク紹介動画（<https://bit.ly/4gYw0zo>）をご覧ください。

※紹介動画のパスワードは、管理者にお問い合わせください。紹介動画のほか、このガイドに掲載している動画を許可なく無断転載、コピー、再配布することをご遠慮願います。

空知南部医師会では、医療と介護の情報共有を進めるため、南空知バイタルリンクを運用しています（S管理者。事務局：由仁町立診療所医療福祉相談センター）。このガイドは、これから南空知バイタルリンク（以下、バイタルリンクといいます）を利用しようとする方、また利用している方に、利用方法や利用上のルールをお示したものです。

## 1 利用を開始する前に

### <利用申込>

ホームページや紹介動画をご覧になって、新たにバイタルリンクの利用を希望する方は、システム利用申込書（様式1）を管理者にFAXしてください。利用料は発生しません（管理者となる場合は有料）。

管理者（2025.2.18 現在）

- ・由仁町立診療所医療福祉相談センター                      FAX 番号 0123-83-2032  
（由仁・栗山・長沼・南幌・その他南空知の市町）
- ・町立南幌病院（南幌町）                                      FAX 番号 011-378-2585

管理者は、申込書を受理したらアカウントを作成し利用者にFAXします。バイタルリンクのインストールは、由仁町立診療所ホームページ〔南空知バイタルリンク〕→〔導入手順〕に掲載しているインストール手引きや動画（<https://bit.ly/4gYw0zo>）をご覧になり、ご自身で行ってください。インストール手引きや動画のパスワードは管理者から説明があります。わからないことがあれば、管理者に連絡してください。

アカウントは事業所にひとつ割り振るか、事業所の職員ごとに割り振るか、選択することができます。

ます。次のメリットとデメリットを参考に選択してください。ただし、職員ごとに割り振る場合は、患者一人につき全職員に登録がなされます。

アカウント例	メリットとデメリット
事業所にひとつ	<ul style="list-style-type: none"><li>・複数のスタッフが同じアカウントで情報共有が可能</li><li>・一人が「既読」すると、他のスタッフが確認できない可能性がある</li></ul>
職員ごと	<ul style="list-style-type: none"><li>・自分宛での書き込みが認識しやすい</li><li>・新しい書き込みがあるか等の確認を一人で行う必要がある</li></ul>

利用する端末は、スマートフォン、タブレット、パソコン等となりますが、ひとつのアカウントで複数台の登録が可能です。申込書に端末の種類や台数を記入してください。

インストール後、管理者から届いた ID が記載されている用紙は必ず破棄してください。セキュリティ上、大切な決まりごとです。途中から、端末の台数を増やしたいとき、機種変更を行ったときなどは管理者まで改めてお知らせください。

### <マイアカウントの設定>

インストールが完了したら、マイアカウントの設定を行います。画面右上の歯車のアイコンからマイアカウントを選択します。

メッセージを投稿したときに表示されるロゴを設定することができます。事業所のロゴがある場合は設定していただくと、どの事業所からのメッセージなのか判別しやすくなるため、積極的に活用してください。

バイタルリンクの氏名と施設名は、管理者ルールに則った表記となっています。変更しないようお願いします。

メールアドレス欄に、ご自分のメールアドレスを入力してください。その上で、利用者間メール機能 利用する 医師 医療 にチェックを入れます。この設定を行うことで、利用者の追加を管理者に依頼するときなどに個別のメッセージ送信が可能になります。

🔔通知の設定を行うと、新着メッセージがあった際に、メールまたはプッシュ通知を受け取ることができ便利です。

	メールで受け取る	プッシュ通知で受け取る
担当患者が割り当てられた際	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
重要ではない連絡帳メッセージが登録された際	メール通知できません	<input checked="" type="checkbox"/>
重要な連絡帳メッセージが登録された際	患者毎に患者情報の担当者情報で設定	<input checked="" type="checkbox"/>
連携受託患者が発生した際のメール	<input checked="" type="checkbox"/>	
未読メッセージ件数が更新された際のバッジ表示	メール通知できません	<input checked="" type="checkbox"/>

## 2 よく使用する機能の紹介

基本の操作方法は、このガイドのほか帝人ファーマの動画 (<https://bit.ly/4gYw0zo>) でもご覧いただくことができます。初めてお使いになる方は合わせてご確認ください。

### <メッセージの閲覧>

バイタルリンクにログインし、患者一覧のページ、氏名横に✓がある場合、新着メッセージがあることを表します。スマートフォンの場合、🔔通知の設定によりプッシュ通知で新着の通知を受け取ることができますが、パソコンの場合、メール通知は重要メッセージのみの設定であるため、毎日1回はログインし、新着メッセージがないか確認しましょう。

新着メッセージを一度開くと、氏名横の✓は表示されなくなります。メッセージを読み返したいときは、患者一覧から氏名をクリックすると連絡帳を開くことができますが、家アイコンをクリックすると登録されている患者グループのすべてのメッセージを到着順に表示させることもできます。特に事業所でひとつのアカウントを共有する場合は、他の職員が新着メッセージを開くと氏名横の✓は表示されなくなるため、こちらの方法が便利です。複数のスタッフが同じアカウントを使用する事業所では、メッセージの確認方法についても話し合っておくとよいでしょう。

患者一覧には、事業所が支援に関係する患者のみが表示されますが、グループチャット「全利用者の部屋」には、研修会の告知、情報交換等に活用いただけるよう南空知バイタルリンクの利用者全員が登録されています。

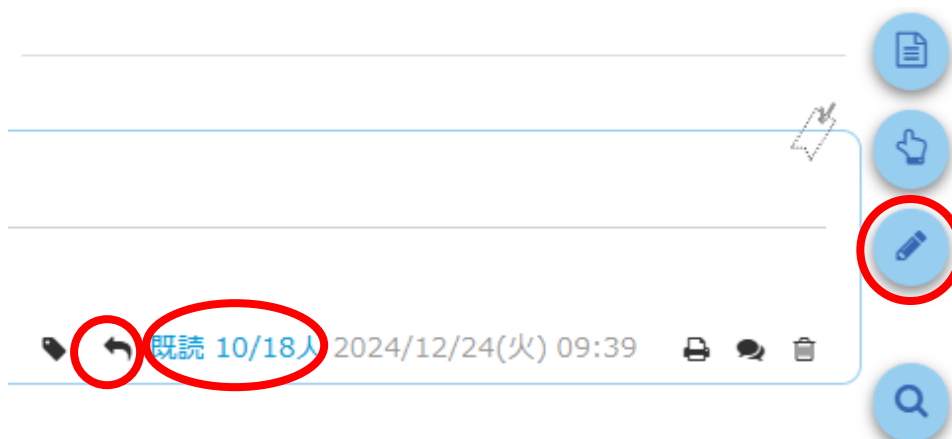
### <メッセージの投稿>

新規メッセージの投稿は、連絡帳右側の鉛筆アイコンから行うことができます。事業所アカウントで投稿する場合は、投稿者がわかるように必ず名前を明示してください。

特定のメッセージに対する返信は、メッセージの返信（左矢印）アイコンから投稿しましょう。

間に違うメッセージが入ると会話がバラバラになってしまいます（Re：〇〇〇）

既読マークからは、グループの誰がメッセージ閲覧済または未確認なのかを確認することができます。



①重要なメッセージを選択して投稿すると、相手方の🔔通知の設定により、重要メッセージの到着が通知されます。重要度の高い投稿や相手方により早く確認してほしい場合に使用すると便利です。ただし、メッセージがすぐに確認されるかどうかは、相手方のバイタルリンクへのアクセス頻度によります。急ぎの要件は、電話等で直接伝えるか急ぎで確認してほしいメッセージを投稿したことを連絡するようにしましょう。

メッセージには、画像などのデータを添付することができます。添付…をクリックしてファイルを選択します。

タグ機能として、現在 ACP を登録しています。人生の最終段階における意思・意向を投稿するときは選択しましょう。あとからタグを目印に検索し、まとめて表示することができます。

S 管理者である由仁町立診療所では、訪問診療は毎回結果を投稿しています。訪問看護や通所系・訪問系サービスについては、状態変化があるときは投稿をお願いし、普段どりの状態であるときは事業所ごとの考えにお任せしています。

メッセージの確認や投稿者についても、介護サービス事業所では、例えばサービス提供責任者や相談員など対応者を決めて運用しているケースもあります。

誰が、どのようなときにメッセージを投稿するのかについても、事業所で話し合っておくとよいでしょう。

### <バイタルの入力>

バイタルから、体温や血圧等のバイタルサインを入力して情報共有することができます。新規バイタルの投稿は体温計アイコンから行うことができます。

S 管理者である由仁町立診療所では、訪問看護や通所系・訪問系サービスに一律にバイタルの入力は求めていません。必要な方については個別に、必要な項目の入力をお願いしています。すべての方について一律に入力を行うことについては負担も大きいいため、事業所ごとに話し合うなど工夫して運用することをお勧めします。

患者情報 連絡帳 バイタル おくすり カレンダー まとめ

新規バイタル

: パターンを選択 測定日時 2025/1/14 15:27

バイタル	患者状態
体温 <input type="text"/> °C	健康状態 <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/>
収縮期血圧 (最高) <input type="text"/> mmHg	睡眠状況 <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/>
拡張期血圧 (最低) <input type="text"/> mmHg	活動 <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/>
脈拍数 (血圧計) <input type="text"/> 回/分	食事 <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/>
血中酸素飽和度 <input type="text"/> %	息切れ <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/>
脈拍数 (ワリス) <input type="text"/> 回/分	倦怠感 <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/>
血糖値 <input type="text"/> mg/dl	浮腫 <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/>
体重 <input type="text"/> kg	便秘 <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/>
BMI <input type="text"/> kg/m <sup>2</sup>	
体脂肪率 <input type="text"/> %	
歩数 <input type="text"/> steps	

下書き保存 続けて登録 登録

### <Web 会議の開催>

バイタルリンクの Zoom 連携機能を利用して、患者グループ内で退院前カンファレンスなどの Web 会議を開催することができます。

Web 会議の作成を行う場合は、Zoom アカウント（無料 or 有料）の取得が必要です。患者を選択し、カレンダーから、Web 会議を開催する日にちを選択します。日にちや時間、

担当者、内容を記入し、「Web 会議を開催する」にチェックを入れると患者グループ内の利用者が表示されますので、参加を依頼する利用者を選択して登録します。

Zoom 連携機能については、帝人ファーマの動画 (<https://bit.ly/3W6I3mo>) でも紹介されています。合わせてご確認ください。

### 3 新たな患者グループの作成

#### <患者登録及び担当者の登録>

新たにバイタルリンクで情報共有を開始したい患者がいるときは、説明書・同意書（様式 2）により患者に説明、同意欄に記名してもらい、管理者に提出します。

説明書・同意書は 2 枚 1 組になっています。署名欄以外は記入して、1 枚目は患者に渡し、署名いただいた 2 枚目が管理者提出用です。

由仁町立診療所ホームページに最新の担当者登録フォーム（様式 3）が掲載されていますので、患者グループに加えたい事業所に○印をつけて、説明書・同意書とともに提出してください。

提出方法は、FAX またはバイタルリンクの利用者間メールによるものとします。

同意書を取得する職種は限定していません。バイタルリンクの利用者であって、患者の支援に関わる方であればどなたでも行っていただくことができます。

患者グループに入っている利用者の変更や追加があった場合は、利用者間メールに内容を記載して管理者にお知らせください。

支援に関わらなくなった利用者が、いつまでも患者グループに入っていることのないようグループ内でも気にかけてください。

患者の死亡や転出などにより患者グループを停止したい場合は、利用者間メールにより管理者にお知らせください。

情報共有を停止すると、患者グループに入っている利用者全員のバイタルリンクから情報を閲覧・投稿することができなくなります。死亡や転出後すぐに停止するのではなく、情報共有が一通り終了した時期を見計らって（目安は 1 か月）停止依頼してください。

担当者登録フォームに名前のない事業所には、ぜひバイタルリンクの利用申し込みを勧めてください。利用申し込みを希望しない場合は、患者グループに入ることはできません。

## 4 その他必要な事項

### <セキュリティ関連>

電子証明書が入った端末（スマートフォンやタブレット）を紛失した場合は、速やかに管理者に連絡してください。遠隔操作で閲覧不能にします。

あらかじめ端末本体にロックの設定を行うなど、セキュリティ対策をお願いします。

また、操作を終了するときは、歯車のアイコンからログアウトしてください。

1年以上アクセスのない電子証明書は、セキュリティ対策の観点から、S管理者の権限で削除することがあります。

### <利用者アカウントの停止>

利用者が、退職等によりバイタルリンクの利用を止める場合は、利用者アカウント停止依頼書（様式4）をFAXにより管理者に提出してください。

### <管理者としての利用>

バイタルリンクは、無料で患者の情報共有に参加することができますが、管理者（6,600円/月）になると、ご自身で新たな患者や利用者を登録できるようになります。

S管理者では、バイタルリンクの管理運営に協力いただける管理者の担い手を募集しています。管理者としての利用に関心のある方は、S管理者までお問い合わせください。

## 南空知バイタルリンク利用手続きフロー

	利用者 (医療・介護サービス関係者など)		管理者 (由仁診療所・南幌病院など)
準備	1 担当者の登録手続き		
	1 「南空知医療・介護多職種連携情報共有システム <b>利用申込書（様式1）</b> 」をFAXする  2 利用者は、各自バイタルリンク内の「マイアカウント設定」で通知の設定を行う。 ※バイタルリンクをインストールしていない場合、マニュアルに従いインストールを行う。		申込書受理 ID発行（FAX送信） 担当者登録フォームを由仁町立診療所HP・バイタルリンク上で更新
利用手続き	1 患者及び担当者の登録手続き		
	① 利用者（担当CM等）が「南空知医療・介護多職種連携情報共有システム <b>説明書及び同意書（様式2）</b> 」を患者・家族に説明し、同意を得る。  ② 様式2を管理者にFAXまたは利用者間メールにより提出する。 ③ 利用者は「南空知医療・介護多職種連携情報共有システム <b>担当者登録フォーム（様式3）</b> 」を管理者にFAXまたは利用者間メールにより提出する。		様式2 受理、保管 患者情報入力  担当者の登録 （患者グループ作成）
	運用開始		
	2 担当者の変更があった場合		
	利用者間メールにより管理者に担当者の変更を依頼する。  （追加する担当者が、システム利用の申し込みをしていない場合は、 <b>様式1</b> を運用管理者に提出する）		担当者の変更処理  申請書受理 ID発行（FAX送信）  担当者登録フォームに、新規担当者を追加しHP上で更新
	3 患者の利用を終了する場合		
	利用者間メールにより管理者に利用の停止を依頼する。		停止処理
	4 利用者の利用を停止する場合		
	「南空知医療・介護多職種連携情報共有システム利用者アカウント <b>停止依頼書（様式4）</b> 」を管理者にFAXします。		依頼書受理 停止処理